

海乃ホテルはじめ「家族風呂（老舗旅館の絶景客室を利用した、湯～湧く家族風呂）」利用規約

利用規約

この利用規約（以下「本規約」といいます。）は、海乃ホテルはじめ（以下「当館」といいます。）が提供する家族風呂（老舗旅館の絶景客室を利用した、湯～湧く家族風呂）（以下「当サービス」といいます。）の利用条件を定めるものです。当サービスの利用者の皆様には本規約に従ってご利用いただきます。

第1条 利用目的

当サービスは、家族風呂、ワーケーション、パーティー、ワークショップ、撮影、ライブ配信、勉強会や研修会、商談、ミーティングなどの目的で利用することを原則と致します。

第2条 営業時間

原則 365日 11:00～20:00

第3条 利用時間

利用時間は、1パック単位（1パックあたりとは、当館が定める1～3時間で、ご利用日時により利用時間は変動いたします。）になります。ご予約いただいた時間内でのご利用を厳守いただきます。時間の延長につきましては、原則、不可といたします。但し、状況に応じて利用可能とする場合もありますので、一度、スタッフにご相談ください。その際の延長料金につきましては利用時間に応じての利用料金をお支払いいただきます。

第4条 予約方法

予約方法は、当館公式ホームページの「**家族風呂（老舗旅館の絶景客室を利用した、湯～湧く家族風呂）**」ページの「**家族風呂ご予約**」ページよりご予約ください。電話でのご予約は受け付けておりません。

第5条 利用料金

利用料金は、状況により変動する変動料金制としており、固定料金を設定いたしておりません。当館公式ホームページの「**家族風呂（老舗旅館の絶景客室を利用した、湯～湧く家族風呂）**」ページの「**家族風呂ご予約**」ページに掲載している料金が利用料金になります。

第6条 利用料金のお支払い方法

利用料金のお支払い方法につきましては、キャッシュカード払いのみになります。お支払いいただくタイミングは、当館公式ホームページの「**家族風呂（老舗旅館の絶景客室を利用した、湯～湧く家族風呂）**」ページの「**家族風呂ご予約**」ページにて、ご予約いただくのと同様にご決済（キャッシュカード払い）いただきます。※お支払いをいただかないとご予約が完了いたしません。

第7条 予約後のキャンセル

ご予約後、やむを得ない事情により、ご予約をキャンセルされる場合は、お電話にてご連絡をお願い致します。但し、ご予約をキャンセルされた日時によってはキャンセル料を頂戴いたします。

第8条 キャンセル料

キャンセルを申し出られた日時によって、キャンセル料金が発生いたします。

利用日15日前までにキャンセルを申し出られた場合は、キャンセル料は発生しません。

利用日当日～14日前のキャンセルにつきましては、利用料金の全額になります。

例：ご予約日時「4月20日PM1時から1パック」 キャンセル日時「同年4月5日23時59分」 キャンセル

料は発生いたしません。キャンセル日時「同年4月6日0時0分（以降）」はキャンセル料として、利用料金の全額がキャンセル料金になります。

第9条 利用許諾の取り消し

利用許諾に関わらず、「本規約」並びに「禁止事項」に反すると当館が判断した場合は、利用を取り消し致します。この場合、受領した利用料金は返金致しません。

第10条 免責及び損害賠償

- ① 当サービス利用中の展示物及び利用者・参加者がお持ち込みになられた物（貴重品を含む）等の盗難、紛失、毀損事故については、その原因の如何を問わず当館は一切の責任を負いません。
- ② 天災地変、関係各省庁からの指導、その他当館の責に帰さない事由により利用が中止された場合、その損害については一切の責任を負いません。
- ③ 当サービス内外の建造物、設備、備品を毀損、汚損、紛失させた場合には、その損害について全額賠償請求致します。
- ④ 鍵を紛失された場合は鍵およびシリンダーの交換とそれにかかる工賃並びにそのことにより発生した損害につきましてもご請求させていただきます。
- ⑤ その他、利用者が本規約に違反したことによって、当館が損害を被った場合には、その損害について全額賠償請求致します。
- ⑥ 当館の責に帰すべき事由により、利用申込者が損害を被り、その損害の賠償を当館に請求した場合は、受領した料金を限度として、賠償するものとします。ただし、利用申込者の損害の内、機会損失等の逸失利益については、その損害の責任を負いません。

第11条 安全確認

- ① 当サービスの利用期間中は、利用者側の責任の下に防災・防犯の安全確認を行なってください。
- ② 当サービス利用中は当日の利用責任者（予約者）は必ず常駐してください。
- ③ 利用中のケガ等につきましても、当館では責任を負いかねますので、十分注意の上、安全に配慮してください。
- ④ ほじょ犬以外の動物の入室はできません。
- ⑤ 当サービス内には、危険物のお持ち込みは一切できません。

第12条 遺失物の対応

当サービス内で占有者の意思によらずにその所持を離れた物（遺失物）については即日廃棄します。また、その遺失物の処分に費用が発生した場合は、その処分費用全額をご請求させていただきます。遺失物について当館から連絡をすることは一切ございません。

第13条 利用後

- ① 利用終了後は、テレビやテーブル・ソファなどを移動した場合、利用前の状態に近い状態までお戻しくください。※利用時間内に済ませてください。
- ② 飲食物の包装袋や器、飲み物の瓶・缶類を除いて、お持ち込みいただいた物は必ずお持ち帰りください。遺失物を含め放置された物の処分に費用が発生した場合は、その処分費用全額をご請求させていただきます。
- ③ 当サービスでご利用のお部屋及び当館内外の建造物、設備、什器、貸出備品等を毀損、汚損、紛失させ原状回復に実費及び工数がかかると判断した場合は、全額賠償請求致します。

第14条 利用制限

次の場合では当館の判断で予約の取り消しや利用停止の措置および損害賠償請求を行う場合があります。この

場合に生じた利用者のいかなる損害に対しても、当館は一切の責任を負いません。また、次回以降のご利用をご遠慮いただく場合もございます。

- ① 申込時の記入内容に偽りが認められた場合。
- ② 風紀上好ましくないと認められる場合。
- ③ 暴力行為および反社会的な行為を行った場合。
- ④ 未成年（18歳以上の高校生を含む）のみの利用の場合。
- ⑤ 建造物、設備、貸出備品を毀損、汚損、紛失させた場合。
- ⑥ 危険物の持ち込みおよびペットの入室。
- ⑦ 火気の使用（IH設備等を含む）があった場合。
- ⑧ 振動、臭気の発生により周囲に迷惑を及ぼすと判断される場合。
- ⑨ 当館からの注意に従わない、または本規約およびルールに違反すると判断される場合。
- ⑩ 利用しようとする者が暴力団又は暴力団員が事業活動を支配する法人その他の団体である場合。
- ⑪ 利用しようとする者が法人でその役員のうち暴力団員に該当する者のあるもの。
- ⑫ 上記以外で、禁止事項に抵触した場合。

第15条 準拠法・裁判管轄

本規約の解釈にあたっては日本法を準拠法とします。当サービスの利用に関して紛争が生じた場合には、当館の本社所在地を管轄する裁判所を専属的合意管轄とします。

2023年5月1日
以上